令和7年度版

中学数学

内容解説資料 別冊







「主体的に学習に 取り組む態度」の評価 編

日本文教出版の教科書では指導と評価の一体化をめざした 「主体的に学習に取り組む態度」の評価の仕方を提案しています。



日文の Webサイト 新版教科書情報

日文 9





身に付けてほしい「態度」の共有

各学年の巻頭の学びに向かう力を育てよう! グでは、

「主体的に学習に取り組む態度」とはどのような態度なのか、

生徒や保護者にもわかりやすいように、具体例とともに示しています。

学びに向かう力を育てよう! 🌱

この教科書で学ぶみなさんには、次のように学習に取り組む態度を自らとることが できるようになって欲しいと願っています。このような態度を身につけることで、 みなさんにとって必要な「学びに向かう力」が養われていくでしょう。

数学のよさについて考えようとする態度



数学を生活や学習に生かそうとする態度

学んだことを生活に生かそう

- 卵を使わないクッキー30枚分の材料
 - ●小麦粉 150g

●砂糖

●バター 80a



このクッキーを40枚つくるとき、 材料はそれぞれ何g必要かな。

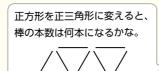


✓ ほかにわかることや新たな問題を見つけよう

例 長さが等しい棒を並べて 正方形を横一列に4個つくるとき、 必要な棒の本数を求めましょう。



式 1+3×4 答 13本





解決の過程をふり返って評価・改善しようとする態度

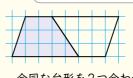
例 台形の面積の求め方を考えましょう。



対角線で2つの 三角形に分ける。



2つの直角三角形と 1つの長方形に分ける。 「面積の求め方を知っている図形をつくる」 という考え方はどの方法も同じだね。



合同な台形を2つ合わせて 平行四辺形にする。



レオさん

🕇 多面的にとらえ考えようとする態度

例 20人が漢字クイズ10間と歴史クイズ10間の両方に 挑戦したところ、 正答数の平均値はどちらも4.5問でした。あなたが挑戦したとき、 より多く正答できそうなのは、どちらのクイズだと思いますか。



歴史クイズの正答数 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 (間)



わからないことがあるよ。

ドットプロットで比べると どんなことがわかるかな。



真衣さん

すぐに答えにたどり着けなくても、 ねばり強く考えよう。 うまくいかないときは、 別の方法で考えることも大切だよ。



学習を終えたら、学習の過程をふり返って、ここで紹介したような態度を とることができていたかを自分で評価してみましょう。

6

1年p.6-7

3

2

指導と評価の一体化をサポート

各章に設けた **学びに向かう力を育てよう** ♥ では、指導と評価の一体化を実現する ために次のような活動を設けました。

- ●数学のよさについて考える活動
- ●数学を生活や学習に生かす活動
- ●解決の過程を振り返って評価・改善する活動
- ●多面的に捉え考える活動

これらの活動は、**巻頭 p.6-7 に示した 4 つの態度と対応する**ものであり、その活動への取り組みの様子を見取ることで**「主体的に学習に取り組む態度」を評価**できるようにしています。

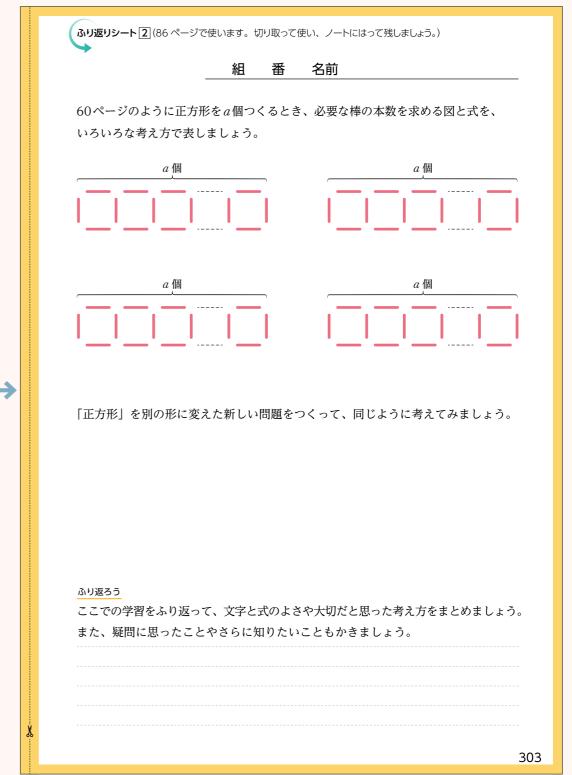


1年 p.86

学びの記録を残せるワークシート

各章に設けた **学びに向かう力を育てよう ¥** のうち、ワークシートを付けることが 特に有効な課題には、巻末に **《ふり返りシート》**を用意しました。

生徒の学習活動の記録を残すことで、**観点別の評価に使うことができる**ようにしています。



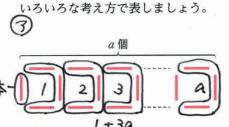
1年p.303

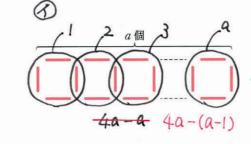
【ふり返りシートの記入例】

粘り強い取り組みを行おうとしてい **ふり返りシート** [2] (86 ページで使います。切り取って使い、ノートにはって残しましょう。) るか、自らの学習を調整しようとし ているかを見取ることができます。

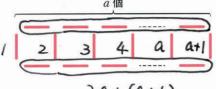
2組/2番 名前中井空

60ページのように正方形をa個つくるとき、必要な棒の本数を求める図と式を、





(円)蒲田でんの考え

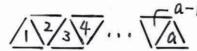




2a+(a+1)

「正方形」を別の形に変えた新しい問題をつくって、同じように考えてみましょう。

正三角形をa個つくるとき、必要な棒の本数は何本か?



③の考えを使うと ②の考えを使うと

1+20

3a - (a-1)

振り返りの欄への記述から生徒の 学びの変容や成長を見取ることが

ふり返ろう

ここでの学習をふり返って、文字と式のよさや大切だと思った考え方をまとめましょう。 また、疑問に思ったことやさらに知りたいこともかきましょう。

②とのの答えがちがっていたのでまながいに気づいた。 2通り以上の式もつくったら、計算して答えが同じになるめ 確かめることが大切だと思った。

303

評価の例

複数の方法で考えようとしている様子などから、粘り強い取り組みを見取ることができる。 また、自らの間違いに気づいて正しい答えをかき直していること、自己の変容を自覚して 振り返りをかいていることなどから、自己調整をしている様子を見取ることができる。 したがって、「主体的に学習に取り組む態度」の評価は A と判断することができる。

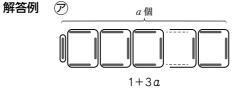
「主体的に学習に取り組む態度」の評価

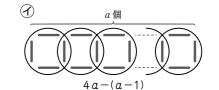
教師用指導書「資料編」には、各章に設けた 学びに向かう力を育てよう ¥の 指導案や評価の例など、「主体的に学習に取り組む態度」の評価に役立つ情報を 掲載します。

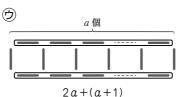
「思考・判断・表現」の評価の例

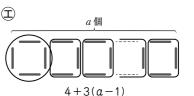
評価	評価の視点
「おおむね満足でき る」状況 (B)	「正方形を $lpha$ 個つくるとき」の問題について、必要な棒の本数を求める正しい図と式を 1 通りはかくことができている。
「十分満足できる」 状況(A)	「正方形を $lpha$ 個つくるとき」の問題について、必要な棒の本数を求める正しい図と式を 2 通り以上かくことができている。

※単元の導入(教科書 p.58-60)を振り返って⑦を例示し、それ以外を考えさせることも考えられる。









「主体的に学習に取り組お能度」の評価の例

王体的に子省に取り組む態度」の評価の例			
評価	評価の視点	生徒の記述例	
「おおむね満足できる」状況 (B)	正方形の問題に取り組み、文字と式のよさや大切だと思ったことなどについて振り返りの記述をしている。	・文字を使うと、正方形が何個のときでも必要な 棒の本数を式にできることがわかった。 ・図をかいて考えることが大切だと思った。 ・はじめはわからなかったけれど、友達の説明を 聞いて、左端の1本と3本のまとまりが a 個 あるから1+3a であることがわかった。	
「十分満足できる」 状況(A)	複数の方法で考えたり、新しい問題を作ったりしようとしているなど、粘り強い取り組みの様子を見取ることができる。また、課題に取り組む前と後での変容について見取ることができる。	・友達の意見を聞いて、自分と異なる考え方でも計算すると同じ式になることがわかった。 ・正方形を正三角形に変えた新しい問題でも、「左端の1本と2本のまとまりが a 個あるから1+2a」という同じ考え方を使うことができた。 a 個 ・2通りの方法で考えた式をそれぞれ計算すると答えがちがったので、まちがいに気づいた。	

※教師用指導書は現在制作中です。企画・構成や記載内容などは変更する場合があります。

6

Q & A

\bigcirc 1 巻頭の 学びに向かう力を育てよう! \checkmark は、どのように使えばよいのでしょうか?

- **A1**
- 教科書の編集委員を務めた現場の先生方のご意見をご紹介いたします。
- ●4月の最初の授業(オリエンテーション)で、身に付けて欲しい態度として説明するのに使いたいと 思います。また、学期の途中でも、このページの内容を確認していきたいです。
- ●各章の **学びに向かう力を育てよう **** の課題に取り組ませる直前に、その課題では、どのような態度を示して欲しいのかを生徒と共有するために使いたいと思います。
- ●「主体的に学習に取り組む態度」の評価は保護者に説明がしにくいと感じていました。このページは、 保護者の方に説明する際に使えてよいと思います。
- Q2 「主体的に学習に取り組む態度」の評価については、勤務校で行っている別の方法があります。必ず各章の学びに向かう力を育てよう

 がを使って評価しなければならないのでしょうか?
- ▲ 2 ●観点別評価は本来、学習指導要領に基づきつつ、生徒や学校、地域の実情に応じて行うことが必要とされています。したがいまして、教科書の課題や教師用指導書に示している評価方法は、多様な評価方法の例と捉えていただき、各学校に合った評価の方法をご採用いただければと考えています。
- **Q3** 本資料の p.7 に教師用指導書に掲載予定の評価の例が示されています。同じ教材で「主体的に学習に取り組む態度」の評価をするとして、A 評価、B 評価の基準が私の考えと異なります。教師用指導書の基準に従うべきでしょうか?
- ●観点別評価は「指導と評価の一体化」を図ることが大切です。同じ課題に取り組ませる場合でも、そこに至るまでにどのような指導をしてきたかによって、評価の視点や基準は変わってきます。そこで、教師用指導書「資料編」には各章の指導計画(案)や各章の 学びに向かう力を育てよう ♥を使って授業をする際の指導案も掲載予定です。それらの資料を参考にしていただきつつ、指導の実態に合わせてアレンジしていただければと考えています。

日本文教出版株式会社

https://www.nichibun-g.co.jp/

大阪本社 〒558-0041大阪市住吉区南住吉4-7-5 TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026東京都中野区新井 I-2-16 TEL:03-3389-46II FAX:03-3389-46I8

九 州 支 社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-II-I4 TEL:092-53I-7696 FAX:092-52I-3938

東 海 支 社 〒461-0004 名古屋市東区葵 I-I3-I8-7F·B TEL:052-979-7260 FAX:052-979-726I

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1 TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690